

市政記者クラブ 様

資 料 あ り

(A4両面1枚、A4片面3枚)

観光文化交流局国際交流課

担当：山田・西川・森

電話：972-3065

(名古屋ダイヤモンドドルフィンズ、名古屋グランパスと同時発表)

8月は「名古屋市多文化共生推進月間」です！

～ひとつ空の下 共に生きよう～

1 趣旨

名古屋市における外国人住民数は、令和2年12月末時点で8万4千人を超え、144の国と地域出身の方が生活されているなど多様化が進んでおり、「生活者」としての外国人への支援など、多文化共生の取組が重要となっています。本市では、毎年8月を「名古屋市多文化共生推進月間」とし、多文化共生の理解を高めることができるよう、市民への啓発を集中的に行うものです。「ひとつ空の下 共に生きよう」をキャッチフレーズとして、呼びかけを行っていきます。

2 令和3年度の主な取組み

(1) 名古屋市多文化共生推進月間シンポジウム(別添1)

日時：令和3年8月24日(火)午後1時30分から2時30分

方法：オンライン配信(視聴予約不要)

Twitterハッシュタグ(#名古屋市多文化)でのコメントもリアルタイムで紹介

※来場希望の場合：定員：先着50人(市内在住か在勤(学)の方)

場所：名古屋国際センター別棟ホール

<テーマ>

「世界で活躍するプロスポーツ選手と多文化共生体験を一緒に考える」

名古屋グランパス(ランゲラック選手：事前収録)、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

はりもとてんけつ

(張本天傑選手：当日)が登場。※参加選手は変更になる場合があります。

(2) 名古屋市多文化共生推進月間ポスターによるPR(別添2)

カメルーン出身の漫画家が作画した啓発ポスターを区役所等の市内各所へ掲示

※ポスターには二次元コードを配置し関連リンクで詳細を紹介

(3) やさしい日本語の普及啓発(別添3)

啓発ポスターを作成し、区役所等の市内各所へ掲示

※ポスターには二次元コードを配置し関連リンクで詳細を紹介

(4) その他の取組み

ア 7月及び8月に市や民間団体等が実施する多文化共生関係の事業を月間関連事業と位置づけ、事業一覧を市公式ウェブサイトに掲載(別添4)

イ 区役所(西区)の1階施策PRスペースにてパネル等の展示

ウ なごや人権啓発センターにおいてPRコーナーを設置

エ 庁内放送により来庁者・職員への広報を実施

オ イオンタウン千種イベントスペースにて8月14日(土)に啓発イベントを実施